

第41回 板橋 第九 演奏会

フレッシュ名曲コンサート



テノール
後田 翔平



ソプラノ
小川 栞奈
©FUKAYAaura.Y2



指揮
出口 大地
©hiro.pberg_berlin

カウンターテナー
村松 稔之
©T.Tairadate

バリトン
池内 響
©T.Tairadate

合唱
板橋第九合唱団



管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団

14:35~14:45
指揮者が語る“第九”
演奏直前ミニ解説あり!

メンデルスゾーン
序曲「静かな海と楽しい航海」
ベートーヴェン
交響曲第9番 二短調
作品125「合唱付き」

2025
12/6(土)
15:00開演(開場14:00)
板橋区立文化会館
大ホール

〒173-0014 東京都板橋区大山東町51-1
・東武東上線「大山」駅北口より徒歩約3分
・都営三田線「板橋区役所前」駅A3出口より徒歩約7分
※公共交通機関をご利用ください。

(料金) 全席指定 3,000円
※未就学児の入場はご遠慮いただいております。
(チケットの予約・購入)

- ・板橋区立文化会館1階チケットカウンター(9時~20時)
TEL.03-3579-5666 ※施設点検日は17時まで
- ・インターネット予約
(24時間受付・発売日初日9時~公演日前日まで)
板橋区立文化会館・グリーンホールのHPから
<https://www.itabashi-ci.org/culturehall/>
- ・チケットぴあ t.pia.jp [Pコード304-449]
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード35872]

8/27(水)
前売開始



・区内チケット取扱店

※店頭にて先着順に販売いたします。電話予約はできません。
※定休日・営業時間は各店舗にお問い合わせください。

ハッピーロード大山商店街	全国ふるさとふれあいショップ「とれたて村」	TEL.03-6905-8441
中板橋商店街	中板堂	TEL.03-3579-0010
宮の下商店街入口	大野屋文具店	TEL.03-3956-1417
板橋駅前本通り商店街	時計・宝飾・メガネ「光輝」	TEL.03-3964-6511
志村坂上駅A3出口横	書林朝日書店	TEL.03-3966-5840
成増駅北口前	長太郎不動産(成増駅北口前店)	TEL.03-3938-0002

主 催：公益財団法人板橋区文化・国際交流財団
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合

出口 大地 Daichi Deguchi

指揮/Conductor

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ特別賞。2021年にはベルリン放送交響楽団の公演にてヴァディール・ユロフスキ氏のアシスタントを務める。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にて日本デビューを飾る。その後京都市響、読売日本響、仙台フィル、日本センチュリー響、群馬響、神戸室内管、新日本フィル、東京都響、兵庫芸術文化センター管、大阪フィル、東京響、神奈川フィル、大阪響と立て続けに共演し、今後も日本各地のオーケストラへのデビューが決定している。2024年9月からの1年間、リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクターに選任。

大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。指揮を患上淳一、田代俊文、三河正典、下野竜也、クリスティアン・エーヴァルト、オペラ指揮をハンス・ディーター・バウム氏の各氏に師事。またネーメ、パーヴォ、クリスティアン・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、ヨハネス・シュレーフリ、井上道義、沼尻竜典各氏らのマスタークラスにオーディションを経て招待され、薫陶を受ける。

公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



©hiro.pberg_berlin

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

「一緒に音楽をやろう!」1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。1997年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会、特別演奏会、楽員プロデュース「室内楽シリーズ」のほか、地元の学校体育館や小中学校の音楽授業、各種施設の訪問など、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(1975年～79年)、第2代音楽監督・井上道義(1983年～88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003年～13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(2016年～21年)。その他、ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(2010年～16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(2013年～15年)、久石譲がが新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)音楽監督(2004年～2025年3月)、Music Partner(20～25年3月)を務めた。受賞歴に第3回三菱信託音楽奨励賞、第18回三菱UFJ信託音楽賞、第22回ミュージック・ベンクラブ音楽賞等多数。2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。公式ウェブサイト: www.njp.or.jp



©K.Miura

小川 栞奈 Kanna Ogawa

ソプラノ/Soprano

栃木県出身。東京藝術大学卒業、同大学院オペラ専攻修士課程修了。令和2年度文化庁新進芸術家海外研修制度にてイタリアのミラノで2年間の研修。現在日本で演奏活動をする傍ら、全国各地の小中学校にてアウトリーチ活動にも積極的に参加。小山評定ふるさと大使。日本声楽家協会正会員。

第22回東京音楽コンクール声楽部門第1位・聴衆賞、第28回奏楽堂日本歌曲コンクール他、全11の声楽コンクールに於いて優勝を果たす。第88回日本音楽コンクールオペラ部門第2位、聴衆賞。

第64回藝大大学院オペラ『魔笛』夜の女王役。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト公演『子供と魔法』火/お姫様/夜鳴きうぐいす役カヴァーキャスト。2021年イタリアにて『愛の妙薬』アディーナ役、『ラ・ボエーム』ムゼッタ役。日生劇場開場60周年記念公演日本初演オペラ『メディア』グラウチェ役。調布市民オペラ『トゥランドット』リュエー役。藤沢市民オペラ『魔笛』夜の女王役。びわ湖ホールプロデュースオペラ『死の都』ユリエッテ役。2022年小林研一郎×日フィルによる『第九』ソプラノリストを務める。TBSドラマ日曜劇場『VIVANT』のサウンドトラックにてソプラノ・ソロを担当。



©FUKAYAaura.Y2

村松 稔之 Toshiyuki Muramatsu

カウンターテナー/Countertenor

京都市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院修士課程独唱科を首席で修了。その後ミュンヘンに渡り、ノヴァーラG.カンテリ音楽院古楽声楽科で研鑽を積む。

第20回ABC新人オーディション最優秀音楽賞、第12回千葉市芸術文化新人賞、第24回青山音楽賞新人賞、第13回東京音楽コンクール声楽部門第3位等受賞。2017年度野村財団奨学生、2019年度京都市芸術文化特別奨励者。2017年三枝成彰『狂おしき真夏の一日』ウユキ役で好評を博したほか、A.ライマンの歌曲「カウンターテナーとピアノのための5つの歌曲」(日本初演)や、2018年の現代歌曲を加えたプログラムで出演したラ・フォル・ジュルネTOKYO、2020年の井上道義×野田秀樹『フィガロの結婚』ケルビーノ役、また2022年6月には、ジャズアレンジでのCD武満徹ソング・ブック「小さな空」をリリースし「レコード芸術」2022年8月号で特選盤に選ばれるなど、活躍の場を広げている。2022年10月には、ヘンデルのオペラ『ジュリオ・チェザレ』のクレオパトラの従者ニレーノ役で新国立劇場へのオペラデビューを果たし、高い評価を得る。村松稔之の公式LINEアカウントID: @toshiyukiで【友だち追加】



©T.Tairadate

後田 翔平 Syohei Ushiroda

テノール/Tenor

愛媛県西条市出身。東京音楽大学卒業。第44回イタリア声楽コンコンソル第1位ミラノ大賞受賞。2017年度よんでん芸術文化奨励賞受賞。2018年度公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団イタリア留学助成金奨励学生。2014年に渡伊。パルマ国立音楽院アッリーゴ・ボーイトを経て、2016年にモデナ市立歌劇場研修所修了。ミレツァ・フレニ女史のもと研鑽を積む。同劇場よりディプロマを授与される。2017年にモデナ市立歌劇場において、歌劇『ジャンニ・スキッキ』のリヌッチョ役にてデビュー後、クロアチア国立歌劇場、オリンピコ歌劇場(ヴィチエンツァ)、プッチーニ音楽祭(トッレ・デル・ラーゴ)をはじめ様々なオペラに出演。またモナコ公国モンテカルロにおけるロッシーニ作曲「小莊嚴ミサ」や、イタリア・ルッカのサン・マルティーノ大聖堂におけるプッチーニ作曲「グロリア・ミサ」のソリスト等もつとめる他、オーストリア、クロアチア、スイス、トルコ、モナコ等、様々な国においてソリストとして出演を重ねている。国内では小林研一郎指揮「第九」をはじめ日本フィルハーモニー、国内プロオーケストラと第九や宗教曲のソリストとして多数共演中。Youtubeチャンネル【リリカ兄弟】においても活動中。



池内 響 Hibiki Ikeuchi

バリトン/Baritone

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽(オペラ)専攻修了。2015年、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールでオペラ・デビュー。2017年に渡伊。ミラノで研鑽を積み、2018年に第56回ジュヴェディの声国際コンクール入選。2019年には、第20回リヴィエラ・エトゥルスカコンクール、第5回G. B.ルビーニ国際コンクール、第10回サルヴァトーレ・リチートラ声楽コンクールにそれぞれ優勝。同年、イタリア・オルテシおよびマッサ・マリッティマ市主催「リリカ・イン・ピアッツァ」にて『ラ・ボエーム』マルチェッロでヨーロッパ・デビュー。帰国後、2021年、日生劇場『ラ・ボエーム』マルチェッロで出演。2022年、第20回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞を受賞。2025年はNHKニューイヤーオペラコンサート、びわ湖ホールプロデュースオペラ『死の都』フランク、日本フィル『仮面舞踏会』レナートをはじめ、大宮ソニックスシティ『平家物語〜平清盛〜』題名役、九響定期演奏会 ブルックナー「テ・デウム」、札幌、大阪フィル「第九」ソリストやリサイタルなどで出演予定。第37回姫路市芸術文化奨励賞、第25回坂井時忠音楽賞、2020年兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。



©SEGI

板橋第九合唱団 ITABASHI DAIKU GASSYODAN

一般公募にて結成した合唱団。今年は約160名で構成され、9月から練習を開始。発声・音取り・ドイツ語指導等の長期指導を経て、本公演で心をつなぐ歌に上げる。

板橋区立文化会館

〒173-0014 東京都板橋区大山東町51-1
東武東上線「大山」駅 北口より徒歩約3分
都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口より徒歩約7分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

問合せ: (公財)板橋区文化・国際交流財団
Tel.03-3579-3130(平日9:00～17:00)

